






がくねん 学年ごとに、おすすめの本をしょうかいします。小さなスイカのマーク  は読みやすいおはなし、
おお 大きなスイカのマーク  は、少し長めのおはなしです。ぜひ夏休みにチャレンジしてください。

イチオシ!


『メリーメリーおとまりにでかける』 

ジョン・G.ロビンソン/作・絵 小宮 由/訳 岩波書店

メリーメリーは5人きょうだいの1ばん下の女の子。その日は、おねえちゃんもおにいちゃんも、だれもあそんでくれませんでした。そこで、メリーメリーはおとまりに出かけることにします。頭にティーポットのカバーをかぶり、おかあさんのハイヒールをはいて…。おとなの女の子みたいでしょ？ おちゃめな女の子、メリーメリーがかつやくする5つのお話が入っています。

1・2年生

イチオシ!

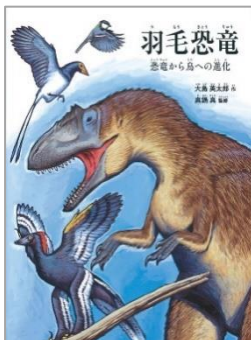

『クマと少年』 

あべ 弘士/作 ブロンズ新社

北海道の先住民、アイヌの少年と子グマのキムルンは、兄弟のように育てられてきました。野の花とあそび、虫や魚をおいかけ、いつもいっしょ。ところが、山の神であるクマを神の国へ帰す、大切なぎ式「イオマンテ」が近づいたある冬の夜のことです。キムルンはすがたを消してしまいました。それから8年後、ふたりは再会することになりますが…。

3・4年生

イチオシ!

『羽毛恐竜』 

おおしま 英太郎/作 真鍋 真/監修 福音館書店

1996年、中国で初めて羽毛のある恐竜の化石が発見されました。以降、様々な場所で羽毛恐竜の化石が次々と発掘され、一部の恐竜はすがたを変えて今も鳥として生きのびているということがわかってきました。最新の研究データをもとに、恐竜から鳥への進化をていねいに描きます。「最も鳥に似た」新種恐竜の化石がドイツで発見された今年、ぜひ読んでほしい1冊です。

5・6年生



ねんせい
1・2年生



『カタカタカタ』



リン・シャオペイ/さく ほうさこのりこ 宝迫 典子/やく ほるぶ出版 しゅっぱん

「カタカタカタ」と音をならして、おばあちゃんはいろいろなものをつくり
ます。女の子のスカートやリュック、クラスのげきのいしょうも、ばっちり
つくってくれる！はずだったのに、ある日「カタカタカタ」がこわれてしま
い…。ふたりの大切なものへの思いやりに心があたたまります。女の子の
ゆたかな表じょうと、身の回りのかわいい小ものにも注目です。



『ゴナンとかいぶつ』



イチンノロブ・ガンバートル/ぶん バーサンスレン・ボロルマー/え 津田 紀子/訳 偕成社 つだ のりこ やく かいせいしゃ

むかし、モンゴルの草原にゴナンという男の子がすんでいました。ゴナンは
とほうもない力もちです。ある時、かいぶつマンガスが村をおそいました。
「マンガスをやっつけにいく！」とゴナンは白い馬にまたがって出かけます。
赤いじごくうみや、がいこつ山をのりこえて、さあいよいよマンガスとたい
けつです！ドキドキわくわくしたい人におすすめです。

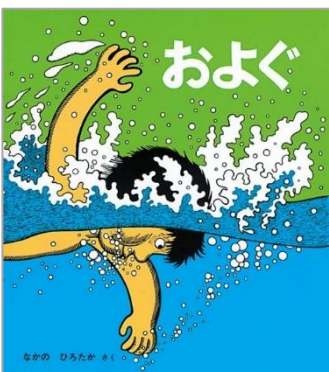


『トラベッド』



かどの えいこ 角野 栄子/さく スズキ コージ/え 福音館書店 ふくいんかんしょてん

妹のアイちゃんにやきもちをやいたヒロちゃんは、アイちゃんのベッドに
こわいトラの絵をかきました。その日の夜、ヒロちゃんは「ウォーツ」とい
う声で目をさまします。そこには大きなトラが、せなかにアイちゃんをのせ
てほえていました。はらペコのトラは今にもアイちゃんを食べてしまいそ
う。さて、ヒロちゃんはどうやってアイちゃんを助けるのでしょうか。



『およぐ』



なかの ひろたか/さく 福音館書店 ふくいんかんしょてん

犬は“犬かきおよぎ”ねこも“犬かきおよぎ”どうぶつはみんな“犬かきお
よぎ”でおよぎます。でも私たちどうぶつは、なぜおよげるのでしょうか？
この本はそんなぎもんにこたえてくれます。それから、およぐためにたいせ
つなことも、ていねいにおしえてくれますよ。まずは、水になれることから
はじめましょう。この夏は『およぐ』をよんで、およげるようになりましょう！



ねんせい
3・4年生

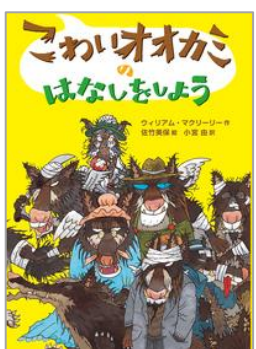


『カイトとティム よるのぼうけん』



いしい おつみ さく ささめや ゆき/え アリス館
石井 睦美/作 ささめや ゆき/絵 アリス館

カイトくんは今日、6回目のたんじょうびをむかえました。「きょうから、ひとり
でねることにするよ」と、はりきってみたけれど、なんだかこころ細くてねむ
れません。そんなカイトくんの前に「おてつだい妖精」のティムがあらわれ、
カイトくんをふしぎな世界へとさそいます。さあふたりといっしょに、ねむる
前のすてきなぼうけんに出かけてみませんか？



『こわいオオカミのはなしをしよう』



ウィリアム・マクリーリー/作 佐竹 美保/絵 小宮 由/訳 いわなみしよてん
岩波書店

マイケルは、パパが語ってくれるお話が大好き。そのお話は本に書かれて
いるものではなく、パパがその場で作ってくれます。マイケルは特に、する
どいきばを持つオオカミのウォルドーが出てくる話がお気に入り。今回は、
ウォルドーがめんどりのレインボーをねらうお話です。親子の会話によっ
て、どんどん変わっていくストーリーにワクワクがとまりません！

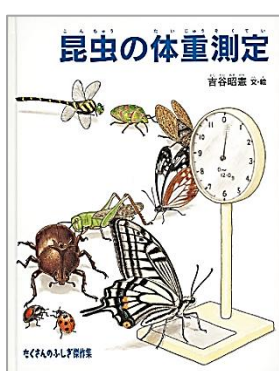


『コクルおばあさんとねこ』



フィリパ・ピアス/作 アンソニー・メイトランド/絵 前田 三恵子/訳 徳間書店
フィリパ・ピアス/作 アンソニー・メイトランド/絵 前田 三恵子/訳 徳間書店

ふうせん売りのコクルおばあさんは、飼いねこのピーターをとてもかわいが
っていました。ところが、おばあさんがさかなを買えなくなると、ピーター
は家をとびだしてしまいます。ピーターをさがし回っていたある日、おばあ
さんは、とても強い風にとばされてしまいました。とつぜん始まった空の旅、
いったいどうなってしまうのでしょうか？



『昆虫の体重測定』



よしたに あきのり ぶん え ふくいんかんしよてん
吉谷 昭憲/文・絵 福音館書店

みなさんの学校にも体重測定はありますか？ 作者の吉谷さんは、どうす
れば小さな生きものの体重が測れるかを考えました。テントウムシは軽
すぎではかりにのせても0gのまま。そこで電子天びんというデジタル式のは
かりを使うことにします。これなら1万分の1gから測れるのです。テント
ウムシは何gだったでしょうか。そして一番重い昆虫はなんでしょうか？



『タイガー・ボーイ』



ミタリ・パーキンス/作 ジェイミー・ホーガン/絵 永瀬 比奈/訳 鈴木出版

学校の成績が良いニールは、奨学金を勝ち取り、大きな街の学校に行くよう期待されています。でもニールは、生まれた島を離れたくない、街の学校に行く必要もないと考えているので、勉強に気が入りません。そんなある日、ニールは保護区から逃げたトラの子が行方不明だと聞きました。悪い大人たちからトラの子を守ろうとするうち、ニールにある考えが芽生えてきて…。



『魔女のむすこたち』



カレル・ポラーチェク/作 小野田 澄子/訳 岩波書店

魔女のバーバラばあさんのふたりのむすこたちは、ふとしたきっかけで学校に通うことになりました。遠足に出かけた先で道に迷い、山賊のすみかにとどろついたふたりには、奇想天外なできごとが次々と待ち受けていました。カップや小人族、人食い王など、ふしぎでユーモアたっぷりの登場人物とくり広げられる冒険物語。最後まで目が離せません！



『右手にミミズク』



蓼内 明子/作 nakaban/絵 フレーベル館

6年生になっても右と左がわからない丈は、その悩みを友だちに相談します。すると転校生の実里が近づいてきて、丈の手にペンで何かを書きこみました。いじわるをされたと思った丈ですが、実は理由があったことを知り、実里が気になり始めます。そのうち実里が何かに悩んでいることに気づいた丈は、今度は自分が助けようと決心しました。少年と少女のさわやかな物語。



『兄ちゃんは戦国武将!』



佐々木 ひとみ/作 浮雲 宇一/画 くもん出版

大学を中退して音信不通になっていた兄が、仙台で伊達政宗をやっている?! 芝居で被災地を元気づけるため、「奥州・仙台 おもてなし集団 杜乃武将隊」の一員として全力で政宗を演じる兄の姿に、春樹はとまどいを覚えませんが…。一生懸命になることが人をひきつけ、人に勇気を与えるということがまっすぐに伝わってきます。実在の団体をモデルにしたお話です。